



●鳥取県と「あいサポート運動」の協定を締結

7月3日(火)、市民交流センターで、狭山市と鳥取県が「あいサポート運動」の協定を結ぶ締結式を行いました。



「あいサポート運動」とは、多様な障害の特性や、障害のある方への必要配慮などを理解し、障害のある人に、ちょっとした手助けや配慮を実践することで、誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)の実現を目指す運動です。

平成21年11月に鳥取県で始まり、全国に広がっています。県内では、富士見市や秩父市が近隣の町と共同で協定を締結していますが、単独で締結した自治体は狭山市が県内初となります。

今後は、市内各地区であいサポーター研修を開催し、この運動の輪を広げ、障害のある方もない方も暮らしやすい地域社会に向けた第一歩となるよう、取り組んでいきます。

問合せ障害者福祉課へ内線1592

●ジュニア・アスポート事業が埼玉県モデル事業に採択されました

アスポート事業とは、子どもに学習だけでなく生活面や健康面からも支援する取り組みです。

市では、これまで中学生と高校生を支援してきましたが、今年度から対象を小学生まで広げ、小学生から高校生まで切れ目なく支援することができるようになったことで、県のモデル事業として採択されました。

引き続き、「子ども食堂」などとも連携し、支援員やボランティアの協力を得ながら、支援の一層の充実を図っていきます。

問合せ福祉政策課トータルサポート推進室へ内線1010

●各種証明書の交付申請に必要な申請書などがコンビニでプリントできます

市の公式ホームページに掲載している、住民票の写しなどの交付申請に使用する各種申請書や届出書などを、コンビニエンスストアのマルチコピー機でプリントできる「申請書コンビニプリントサービス」を開始しました。

市役所に来庁できない方やご自宅にプリンターがない方は、ご利用ください。利用方法など詳細は、市の公式ホームページでご確認ください。

問合せ広報課シティプロモーション推進室へ内線7163



狭山市公式ホームページ

かけがえのない命を救うために

気付いてくださる「心のSOS」

埼玉県内では、平成29年の一年間に1千182人の方が自ら命を絶っています。平成22年以降8年連続で減少傾向にありますが、28年の調査では、若い世代(39歳以下)の死因の一位は自殺となっており、深刻な状況が続いています。大切な命を救うために、私たちにできることは何か、一緒に考えてみましょう。

■自殺の原因

自殺は、「健康問題」や「勤務問題」、「学校問題」など、さまざまな問題や悩みが連鎖し、心理的に追い込まれた結果、起こると言われています。自殺を個人の問題とせず、社会全体で解決すべき問題と捉えることが重要です。

■心のSOSに気付く

自殺を考えてしまっている人も、心の中には「生きたい」という気持ちが隠されています。周囲の人は、その心のSOSに気付き、支援の手を差し伸べましょう。

- ① 変化に気付く声を掛ける  
悩みを抱え、過剰なストレスがかかる
- ② 気持ちを尊重し、耳を傾ける  
声を掛けた相手には、「あなたは一人ではない」と伝え、丁寧に話を聴きましょう。考えを否定したり、安易な励ましは逆効果。気持ちに寄り添うことが大切です。
- ③ 専門家への相談につなげる  
下表の相談窓口へ遠慮なくご連絡ください。秘密は厳守します。

相談員からのメッセージ

自殺を考えている人は、問題を一人で抱え込み、「死ぬしかない」と、ほかの解決策を見いだせない心理状態に陥ってしまうことがあります。しかし、深く話を聴いていくと「本当は、もっと生きていたい」という本心に触れます。

人生の中で「死んでしまいたい」ほどの問題に直面することは、誰にでも有り得ることです。苦しさを打ち明けること、一緒に問題を解決する方法を考えることで、元気になっていくこともあります。

しかし中には、うつ病などの精神疾患の問題が存在している場合もあります。問題が深刻化する前に専門機関へ相談することが大切です。

皆さんの周りにも苦しんでいる人がいるかもしれません。大切な人の命を守るために、できることを考えてみませんか。

■心身が疲れてしまう前に

生活の変化は、ストレスにつながる可能性があります。心と体のバランスを崩さないために、次のことを心掛けましょう。

- ① 睡眠... ストレスを感じたとき

相談窓口	相談日時
保健センター ☎2959-5811	月～金曜日、8時30分～17時15分 (精神保健福祉センターは9時～17時。予約制で来所相談のみ)、祝・休日、年末年始を除く
狭山保健所 ☎2954-6212	
精神保健福祉センター ☎048-723-6811	
社会福祉法人埼玉いのちの電話 ☎048-645-4343	24時間受け付け
一般社団法人日本いのちの電話連盟 https://www.inochinodenwa.org	8月27日(月)～9月2日(日)、16時～22時
NPO法人さいたまチャイルドライン ☎0120-99-7777 (携帯電話可)	16時～21時 18歳以下が対象



ONE for All 市長が走る! ③

オール狭山で五輪を盛り上げよう!

2年後の今頃は、東京五輪の感動で酔いしれている頃だと思います。7月24日から8月9日まで開催される史上最大のイベントは五輪の歴史を塗り替えるにふさわしい大会になればと願っています。

競技数は史上最多の33種目。日本選手のメダルラッシュやボランティアによるおもてなしの笑顔の数も過去最高を記録するに違いありません。また、日本の持つ世界最高の技術はアスリートや観客にも大いに貢献し、今まで積み上げて

きた日本の文化や歴史は多くの外国の皆さんを魅了するはずです。

これからの2年間、次の時代へと続く、前向きで創造的な「可能性」を皆さんと高めていきたいと思っています。

霞ヶ関カンツリー倶楽部で行われるゴルフ競技では、「開催会場」の市として狭山市も多くの役割を果たすこととなります。市でもさまざまなイベントを行っていきませんが、オール狭山で大会の機運を醸成していくためには、市民皆さんの協力が必要です。

皆さんが持つ「可能性」が最大限に発揮できるようアイデアを出し合っていきましょう。



ラッピングバスが七夕まつりをPR

市長の主な動き

- 7/2... 入間川七夕まつりキックオフイベント
- 7/3... あいサポート運動キックオフセレモニー、歩きたばこ・ポイ捨て防止キャンペーン
- 7/4・5・7・12... 市立保育所なつまつり
- 7/12... 埼玉県基地対策協議会要望活動
- 7/14... 都市対抗野球大会・狭山市Honda応援
- 7/16... 都市対抗野球大会・鷺宮製作所応援
- 7/17... 夏の交通事故防止運動出陣式
- 7/31... 埼玉西部消防組合議会定例会

問合せ保健センターへ ☎2959-5811